

専攻言語ドイツ語 新入生履修ガイダンス

2020年4月13日（月） 13:00～14:30
オンライン

ドイツ語教室

<http://www.tufs.ac.jp/common/fs/ea1/ger/>

Zoomの利用

- x Zoomミーティングに参加するまでに問題は
ありませんでしたか？
- x 語科別懇談会などでZoomもう経験済みです
ね？
- x 技術的なことで質問がある人は？

2020年度春学期はオンライン授業

- x Zoomなどを利用する「オンライン授業」や、その他2020年春学期についてのQ&Aも参照

http://www.tufs.ac.jp/documents/student/lesson_course/04_FAQ_0401ver.pdf

たとえば. . .

Q：受講しそこねた授業を後から見られますか？

A：録画を見られます。ただし14日後には消去されます。

1. 「ドイツ語教室」とスタッフ

言語文化学部 地域コース

成田 節 (ドイツ語学)

藤縄 康弘 (ドイツ語学)

山口 裕之 (ドイツ文学・文化・思想, 表象文化論)

西岡 あかね (ドイツ文学, 比較文学)

1. 「ドイツ語教室」とスタッフ

国際社会学部 地域社会研究コース

千葉 敏之 ドイツ・ヨーロッパ中世史

国際社会学部 現代世界論コース

小野寺 拓也 ドイツ現代社会論, ナチズム論

*岩崎 稔 哲学/政治思想, 文化学

世界言語社会教育センター

クリストフ・ヘンドリックス 外国語教育/ドイツ語

エーファ・ビリック 外国語教育/ドイツ語

非常勤講師（ドイツ語 I 担当）

櫻井 麻美（月 3） 津山 拓也（火 2）

田中雅敏（木 3） 村瀬 民子（木 3）

エルネスティーネ・ルスト（Ernestine RUST）

ジャネット・葛西（Jeannette KASAI）

ヴィーラント・アインス（Wieland EINS）

シュテファン・メルテンス（Stefan MERTENS）

教務補佐：佐藤 宙洋 水曜日 10:00～16:00（昼休み有）

オフィスアワー（教員個別相談）

成田, 山口, 西岡, 千葉, 小野寺, ヘンドリクス, ビリック

x 事前にメールで連絡し, 面談時間を設定する。

x 当面はオンラインで実施

x メールアドレスは大学ウェブサイトの[研究者一覧](#)で検索

藤縄

x 当面オンラインで実施。予約方法の詳細は[藤縄先生のHP](#)を参照

※ オフィスは全員研究講義棟の6階

各種届出に教員の印鑑が必要なときは

第1～2年次のあいだは以下の教員へ

言語文化学部の学生

⇒ 専攻言語ドイツ語代表教員 成田 節

国際社会学部の学生

⇒ 中央ヨーロッパ地域代表教員 篠原琢（チェコ語）

※ 今年には印鑑が必要な場合どうするの？各種掲示に注意。

※ 指導教員が決まったら指導教員に頼むこと

ドイツ語教室からのお知らせは

x 掲示板

研究講義棟6階	644号室（ドイツ語共同演習室）前
同	624号室（ドイツ語教育準備室）前

ただし今年はドイツ語教室HPを多用するので、
定期的に見に行くこと。

<http://www.tufs.ac.jp/common/fs/ea1/ger/>

履修全般について

- x 大学ウェブサイトの動画オリエンテーションをもう一度見て正しく理解しましょう。

http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/onlineclasses.html#e

- x 不確かな点は繰り返し履修案内で確認しましょう。

言語文化学部

<http://www.tufs.ac.jp/education/lc/outline/example/>

国際社会学部

<http://www.tufs.ac.jp/education/ia/outline/example/>

2. 言語科目の履修：言語文化学部

授業科目名		履修年次	必修	選択必修
専攻言語科目	ドイツ語Ⅰ	第1年次	10単位	4単位
	ドイツ語Ⅱ	第2年次	10単位	
	ドイツ語Ⅲ	第3～4年次	8単位	
諸地域言語科目	第1～4年次	—		
GLIP英語科目	第1～4年次	6単位		
教養外国語科目	第1～4年次			
卒業所要単位数			38	

言語文化学部は
ドイツ語Ⅲも必修

2. 言語科目の履修：国際社会学部

授業科目名		履修年次	必修	選択必修
専攻言語科目	ドイツ語Ⅰ	第1年次	10単位	10単位
	ドイツ語Ⅱ	第2年次	10単位	
	ドイツ語Ⅲ	第3～4年次	-	
諸地域言語科目	第1～4年次	-		
GLIP英語科目	第1～4年次	6単位		
教養外国語科目	第1～4年次			
卒業所要単位数			36	

国際社会学部はドイツ語Ⅲは必修ではないが、選択必修として履修可能

要点は

- x 両学部とも
 - x ドイツ語I・IIはまったく同じ。20単位必修
 - x GLIP英語科目または教養外国語（ひとつの言語で）6単位必修
 - x ドイツ語を卒業までに28単位以上，修得することもできる
 - x 卒業所要単位数を超えて単位を修得した場合，超過分は「関連科目」にできる
- x 両学部で必要総単位数や言語選択の自由度が多少異なる

要点は

- x 教養外国語は仏, 伊, 西, 葡, 露, 中, 朝, アラビア語から選べる。
- x 各言語につき〇〇語Aと〇〇語Bの2種類ある。
- x 履修する場合はAを4単位修得後, Bを2単位修得するのが原則。その他, 各言語担当教員の指示に従うこと。
- x ポーランド語やチェコ語は諸地域言語科目で開講されている (ただし, 第1年次での履修はお勧めしない)

3. 専攻言語（ドイツ語Ⅰ・Ⅱ）の履修上の注意

		日本人教員 (2クラス編成)			ネイティブ教員 (4クラス編成)	
		コマ1	コマ2	コマ3	コマ4	コマ5
ドイツ語Ⅰ	春学期	文法		読解・聴解	会話	
	秋学期					
ドイツ語Ⅱ	春学期	文法	文法	講読	会話	会話
	秋学期	作文	聴解	講読	会話	会話

3. 専攻言語（ドイツ語Ⅰ・Ⅱ）の履修上の注意

- x 第1～2年次のドイツ語は週5コマの授業（[👉資料①](#)）
- x 2クラス（A, B）に分かれて行う授業と4クラス（C, D, E, F）に分かれて行う授業がある（[👉資料②](#)）
- x レベルは、英語にたとえて大雑把に言うなら、ドイツ語Ⅰが中学校、Ⅱが高校のレベル
- x ドイツ語Ⅰは週5コマ×2学期が学年末に一括して10単位認定される
- x ドイツ語Ⅱは各学期末、コマごとに1単位ずつ認定される

3. 専攻言語（ドイツ語 I・II）の履修上の注意

- x ドイツ語 I・II については15単位で（= 必修20単位すべてが揃っていないなくても）進級は可能．．
．． ではあるが、**第2年次のうちに20単位を修得しておくことを強く勧める。**
- x なお、ドイツ語 I を取り損ねた場合、事実上、2年間で3年生に進級することができなくなる。

第3年次への進級要件：言語文化学部

専攻言語（ドイツ語Ⅰ・Ⅱ）	15単位	/	20単位必修
地域基礎	6単位	/	6単位必修
基礎リテラシー	1単位	/	1単位必修
基礎演習	2単位	/	2単位必修
教養科目	—	/	12単位必修
導入科目	6単位	/	6単位必修

第3年次への進級要件：国際社会学部

専攻言語（ドイツ語Ⅰ・Ⅱ）	15単位	/	20単位必修
地域基礎	6単位	/	6単位必修
基礎リテラシー	1単位	/	1単位必修
基礎演習	2単位	/	2単位必修
教養科目	—	/	16単位必修
導入科目	8単位	/	8単位必修

地域基礎，導入科目，基礎リテラシー，基礎演習

- x 地域基礎 ⇒ 授業時間割 66頁～
- x 導入科目
 - x 言語文化学部 ⇒ 授業時間割 70頁
 - x 国際社会学部 ⇒ 授業時間割 71頁
- x 基礎リテラシー ⇒ 授業時間割 9頁
- x 基礎演習 ⇒ 授業時間割 10頁

重要！学務情報システム

- x 履修登録，教員とのメッセージやりとり，成績の確認など
- x 後で導入動画を見てください。

<https://www.youtube.com/watch?v=Qp3xQHRIvf8&feature=youtu.be>

※ 大学の利用者アカウント（ユーザー名）とパスワードが必要

重要！ TUFSS Moodle



- x 授業の資料配布，レポート提出などに利用
（特に今年度は多用するはず）
- x 後で導入動画を見てください。

<https://www.youtube.com/watch?v=vv7FhgmIBW4&feature=youtu.be>

※ 大学の利用者アカウント（ユーザー名）とパスワードが必要

4. 教科書について

- x ドイツ語の教科書は指定したものを生協が販売・送付します。（送料は大学負担）
- x それ以外の教科書については、履修が確定する4月20日ごろから生協のホームページを通じて、オンラインで販売・送付されます。送料については、初回にかぎり無料（大学負担）、2回目以降は自己負担です。

https://text.univ.coop/puk/START/tufs/entrance/entrance_29.html

※ 送り先の住所確認

重要！生協から

x 生協への加入手続きがまだの人は？

⇒今日（4月13日）の内に加入手続きを！

https://text.univ.coop/puk/START/tufs/parents/parents_106.html

x 生協法の規定により、加入しないと書籍の割引が受けられません。

ドイツ語圏への留学

- x 本学の留学制度には、選抜を伴う「派遣留学」と選抜のない「休学留学」、および「ショートビジット」がある。
- x 派遣留学は登録手続きなどを大学がサポートするが、休学留学はすべて自分で手配する。
- x 派遣留学と休学留学は原則として3年次以降。
- x **今年夏学期のショートビジットは全て中止。**
- x 制度の詳細は大学ホームページ「留学」を参照
URL: <http://www.tufs.ac.jp/studyabroad/>
- x ドイツ語圏への留学説明会（案内はドイツ語教室HPに出る）

■ ドイツ語教員免許 ■

- x 専攻言語ドイツ語の学生は（言語文化学部・国際社会学部の別に関わらず）、中学校・高等学校でドイツ語を教えるための免許を取得することが可能。
- x 他教科も含めた教職課程ガイダンスの日程についてはHPなどで確認。
- x ドイツ語に関することについて質問があれば、藤縄または成田まで。

■ 履修登録手続き等 ■

- x 『履修案内』は卒業まで有効。大切に保管し，必要に応じて記載内容を確認すること
- x 第一次履修登録期間 4月13) 日月 ~ (17) 日金 (
- x この後，各授業の
- x 第二次履修登録期間 4月20日 (月) ~ 24日 (金)
- x 履修登録変更期間 4月27日 (月) ~ 5月8日 (金)

ドイツ語既修者の振替履修について

すでにドイツ語を学んだことのある学生は、ドイツ語Iの授業をドイツ語IIの授業に振り替えて履修することができます。

振替履修を行う際には、振替を行う授業の登録をオンライン上では行わず、教務課に「地域言語・専攻言語科目振替履修願」を提出します（今年度はメールで対応）。

書式のダウンロード、教務課のメールアドレスその他、詳しい手続きについては、教務課からの案内を見てください。

<http://www.tufs.ac.jp/student/NEWS/education/20040801.html>

教務課の案内には教室代表と相談とありますが、授業のレベルや選択の仕方などは西岡が相談窓口になります。ミーティングで相談会を行いますので、希望者は西岡まで招待希望のメールを今日中に送ってください。 [a-nishioka\[アットマーク\]tufs.ac.jp](mailto:a-nishioka@tufs.ac.jp)

資料① 時間割（ドイツ語 I, 地域基礎）

	月	火	水	木	金
1			地域基礎 秋学期 津山（文化）	1年秋はこちらを	【コマ5】 ドイツ語 I（会話） C: Rust D: Mertens E: Hendricks F: Bilik
2		【コマ3】 ドイツ語 I（読解・聴解） A: 津山 B: 成田	地域基礎 春学期 千葉（中世） 春学期 小野寺（近現代）	1年春はこちらを 2年春はこちらを	
3	【コマ1】 ドイツ語 I（文法） A: 藤縄 B: 櫻井	【コマ4】 ドイツ語 I（会話） C: Hendricks D: Bilik E: Kasai F: Eins		【コマ2】 ドイツ語 I（文法） A: 田中雅 B: 村瀬	

